

平成31年4月8日発行
 京都府丹後保健所 保健室
 (丹後地域包括ケア推進ネット)

1 域包包括ケア実践交流会 お気軽サミット in 丹後について

去る3月1日、平成30年度の標記イベントをみやづ歴史の館で開催しました。

今回は大テーマを「介護予防」、小テーマを「安心して暮らすために知って、つながり、支え合おう」とし、地域のサロンのリーダー的役割の方や地域づくりに興味のある方を対象に実施しました。

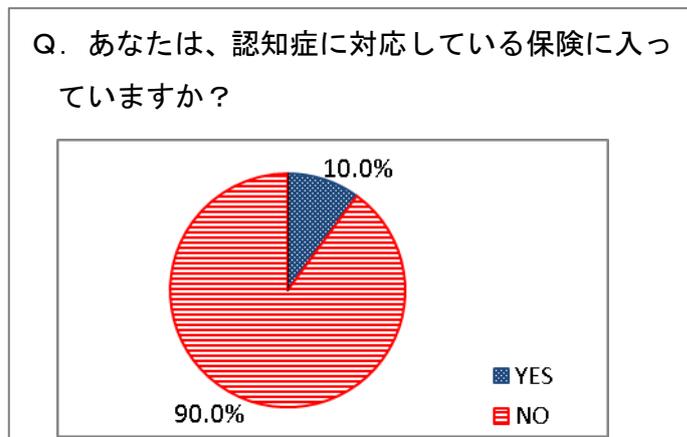
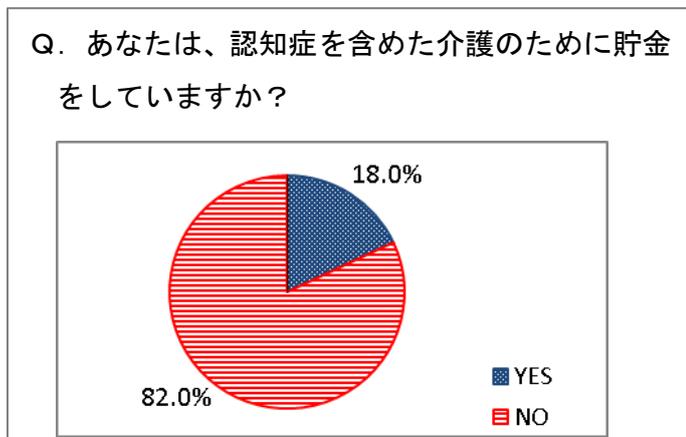
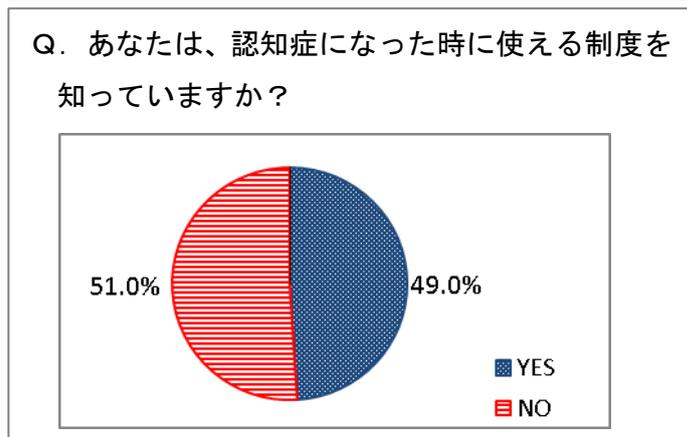
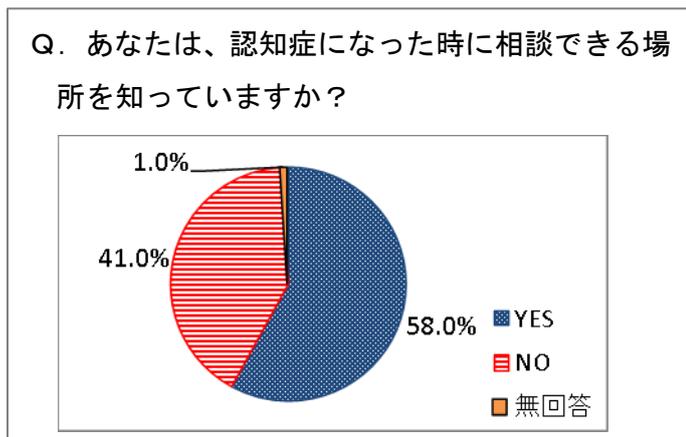
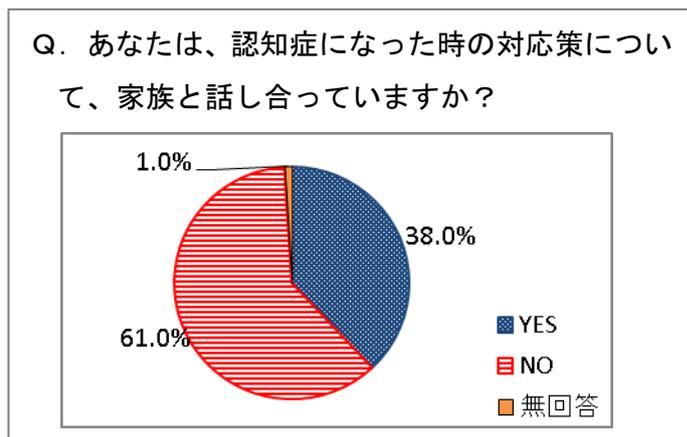
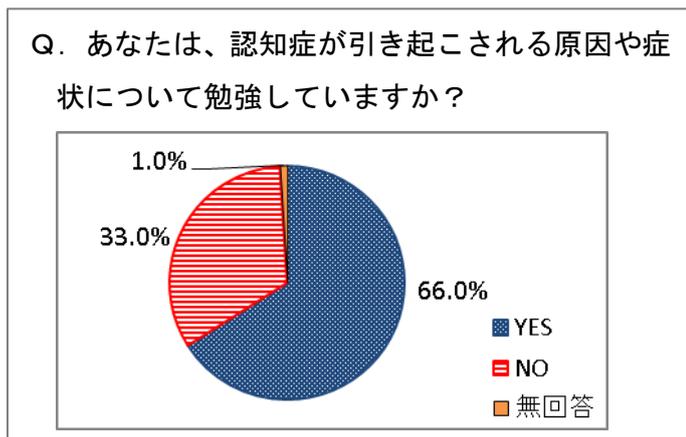
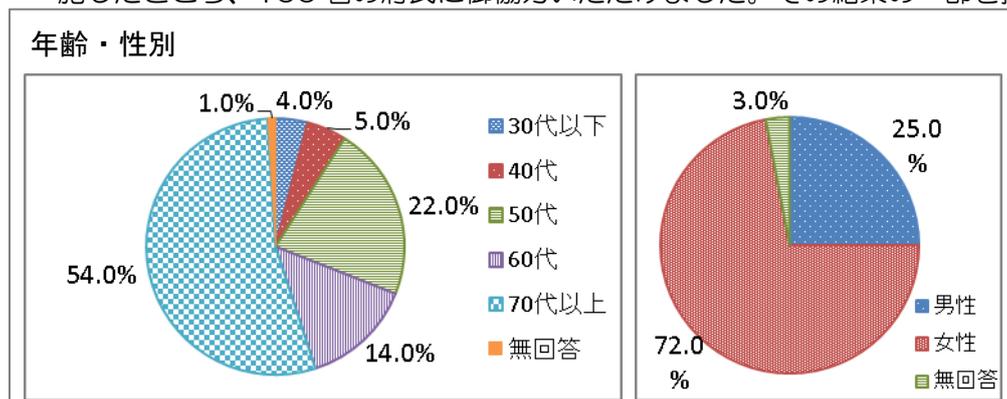
当日は各関係機関の関係者と参加者が、劇・実践報告を通して地域の資源や仕組みを知ったり、各種相談・展示ブースで顔の見える関係をつくることができました。特に今回は、警察署、消防署とも協働することができ、今後に繋がる関係づくりの場にもなりました。

また、宮津・与謝・伊根地域のオレンジロードつなげ隊に協力いただき、「認知症お気軽カフェ」で啓発活動を行いました。今回は、宮津市管内の認知症対応型カフェの紹介や“RUN 伴京都 2018 丹後”の紹介、デジタル紙芝居の放映、与謝野町及び京丹後市版認知症啓発動画の放映、リーフレットの配布などを行いました。



2 平成30年度の啓発活動について

去る12月1日(土)にみやづ歴史の館で開催された「認知症市民公開講座」で簡易な認知症意識調査を実施したところ、100名の府民に御協力いただきました。その結果の一部を掲載します。



以上の結果から、認知症についての原因や症状などを勉強したり、相談先や制度についても知っておられる方が多かったです。一方、認知症になった時のための貯金や保険に入っておられる方は大変少なく、備えに対する意識は低いことが分かりました。

<http://www.kyoto-ninchisho.org/>

きょうと認知症 あんしんナビ